

10

スライムをつくろう

徳島大学工学部化学応用工学科 森 健

1. ねらい

スライムとは、「ぬるぬるするもの」「ねばねばするもの」といういみです。ぬるぬるねばねばするものは身の回りにいろいろありますが、どんなものが、なぜ、ぬるぬるしたりねばねばしたりするのでしょうか？ここでは、どろどろした洗濯のりからねばねばの（ぷるぷるの？）スライムができていくようすを、作って、さわってたしかめましょう。

2. 用意するもの

- ・洗濯のり（ポリビニルアルコール（PVA）系）
- ・ホウ砂
- ・プラスチックコップ（紙コップやガラスコップでもよい）
- ・わりばし
- ・絵の具

材料がそろったら家でもかんたんに作れます。PVA系洗濯のりはスーパーやホームセンターで買えます。酢酸ビニル(PVAc)系は使えませんのでまちがえないように注意して下さい。ホウ砂は薬局で買えます。

3. やりかた

- (1) コップ半分ほどの水に小さじ1杯ほどのホウ砂を入れて、わりばしでかきまぜます。もし全部とけたらホウ砂をもう少し入れてかきまぜ、コップの底にホウ砂が少しのこるようにします。このようにしてできた液を、ホウ砂の飽和水溶液といいます。
※これだけあればスライムをいくつも作れます。少しでもいいときは量をへらしますが、必ずホウ砂が底にのこるように量を調節して下さい。
- (2) もう一つのコップに水を少し入れ、水と同じくらいの量の洗濯のりを入れます。わりばしの先に絵の具を少しつけて、よくかきまぜます。
- (3) 水と洗濯のりがよくまざったら、(1)で作ったホウ砂の飽和水溶液を少しずつそそぎ、わりばしではげしくかきまぜます。ホウ砂の飽和水溶液を入れる量は、水と洗濯のりを合わせた量の10分の1くらいにします。
- (4) かたまってきたらコップから出して手でこねてみましょう。

4. 注意事項

- ・スライムはゼリーみたいでおいしそうに見えますが、口に入れないで下さい。
- ・スライムはもえないごみとして捨てて下さい。